

2019年11月12日
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
株式会社リーフサイン

SNS 炎上対策にさらなる安心をプラス！！ リーフサイン、風評発見サービスに『炎上時保険』を標準搭載

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(代表取締役社長:金杉恭三/本社:東京都渋谷区、以下「あいおいニッセイ同和損保」)は、株式会社リーフサイン(本社:東京都港区 代表取締役社長 四家 章裕、以下リーフサイン)が提供する風評発見サービス『e-mining』に、炎上が発生してしまった際の対策費用を保険金として受け取れる『炎上時保険』を標準搭載し、追加費用なしで2019年11月1日より提供を開始しましたので、お知らせします。

1. 背景・目的

リーフサインでは2000年より、企業にとって深刻な影響を与えかねないインターネット上の風評や悪評を監視し、発見するためのサービス『e-mining』を提供して参りました。『e-mining』はtwitterや2ちゃんねるなど、有名サイトのみならず、インターネット上の2,000以上のサイトを監視対象とし、利用企業内でリアルタイムの監視を行うシステムとして人気を博して参りました。

近年は炎上報道も増加傾向にあり、さらに昨今の炎上は拡散スピードが早く、対策は「炎上の種」を早期に発見し、真摯に対応することが重要であるため、企業の関心も高まっています。そういったニーズに対応するため、『e-mining』に炎上が発生してしまった際の対策費用を保険金として受け取れる『炎上時保険』を標準搭載することいたしました。

2. 商品概要

- ・商品内容:『e-mining』に「炎上時保険」を標準搭載
- ・補償内容:拡散防止や、原因調査・分析費用、コンサルティング費用・記者会見や専用問い合わせ窓口の開設など、炎上時対応にかかった費用を補償

対象となる費用	<p>① 拡散防止費用 ネット炎上の拡散防止に努めるために実施する拡散可能性の分析およびこれに基づく対応について必要かつ不可欠な費用</p> <p>② コンサルティング費用 提携先その他第三者のコンサルティングまたは類似の指導等を受けるために要した費用</p> <p>③ 原因調査費用・分析費用 ネット炎上の原因の調査またはネット炎上の分析に要した費用</p> <p>④ 臨時費用 ネット炎上への対応のために要した次のいずれかに該当する費用 ア. 電話、ファクシミリ、郵便等による通信費用(文書の作成代および封筒代、臨時回線の設置費用ならびに増設コピー機の賃借費用を含みます。) イ. 通信業務のコールセンター会社への委託費用 ウ. 通常要する人件費を超える部分(使用人等に対する超過勤務手当、アルバイト等の臨時雇入れ費用等を含みます。) エ. 出張費および宿泊費</p> <p>⑤ 社告宣伝活動費用 ネット炎上に起因して低下したブランドイメージの回復または失墜防止のための社告宣伝活動に要した費用をいいます。ただし、次のいずれかに該当するものに要した費用に限ります。 ア. ネット炎上に関する状況説明または謝罪のための社告、会見等 イ. 事故の再発防止対策または危機管理改善を施した旨の宣伝または社告</p>
---------	---

3. 今後について

あいおいニッセイ同和損保およびリリーフサインは今後も、企業で働くすべての皆様の安心に繋がるサービスを提供して参ります。

■株式会社リリーフサインについて

リリーフサインは、グローバルでのソーシャル・ビッグデータの流通と分析ソリューションの提供により、ソーシャル・ビッグデータを価値化する株式会社ホットリンクから、2018年にマスターピースグループ株式会社との合弁により設立された企業です。企業をそしてそこで働く方たちを炎上から守るソリューションをご提供しております。

営業開始日 : 2018年12月1日
資本金 : 792万円(2019年10月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 四家 章裕
企業サイト : <http://www.reliefsign.co.jp/>

■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社について

MS&ADインシュアランスグループの中核事業である損害保険事業を担う会社です。トヨタグループ・日本生命グループとのパートナー関係を強化し特長を活かすとともに、「地域密着」営業を展開します。

設立 : 1918年6月30日
代表者 : 代表取締役社長 金杉 恭三
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿1-28-1
事業内容 : 損害保険事業
企業URL : <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

以上